



いまこそハエ（サシバエ）対策を！

11月9日、本県の牛飼養農場でランピースキン病（届出伝染病）が発生しました。本病は主に牛の移動の他、蚊・ハエ（サシバエ）・ダニ等の吸血昆虫によって感染が拡大します。また、11月25日現在、既に今シーズン11例目が発生した高病原性鳥インフルエンザについては、動物の死骸や糞を食べるオオクロバエからもウイルスが検出されたことが報告されています。

いまやハエ対策は単に畜産業に伴う公害対策というだけでなく、大切な家畜を守るために必須の衛生対策です。「**冬前のハエ1匹は来シーズンのハエ1万匹に相当する**」と言われるほど晩秋のハエ対策は重要です。改めて農場のハエ対策を見直してみてください。

① 環境対策

ハエが卵を産み付けやすい場所（水槽の下、畜舎の隅、除糞ベルト周囲等、**湿り気があり糞便の溜まっている場所**）の清掃が重要。飛んでいる成虫はハエ全体の約20%のため、卵・ウジ・サナギのいる糞便を清掃し、堆肥化するだけで大幅に数を減らすことができます。



② 成虫対策

有機リン系、ピレスロイド系、カーバメイト系の殺虫剤があります。秋のハエは畜産現場でよく利用されるピレスロイド系殺虫剤に対して抵抗性を獲得していることが多いため、有機リン系等の殺虫剤に変更すると高い効果が見込めます。



サシバエは牛舎周辺の草むらで昼休憩をしています。除草をすると共に、殺虫剤を草むらに散布するといいでしょう。牛舎周囲（特に草むらのある側）に殺虫成分が含まれる防虫ネットを張ると更に効果的です。

POINT 曇りや雨の日はハエの動きが少ないため、殺虫剤散布の効果大！

秋のハエは西日のあたる場所に暖を求めて集まります。バケツやラップサイレージ等（ツルツルした素材がおすすめ）にベイト剤（ハエが舐めることで効果を示す殺虫剤）を塗布すると効果的に殺虫できます。

POINT べイト剤は甘いジュースやみりんて溶かすとハエが寄ってきやすい！

いずれも畜体や餌にかからないように気を付けてください！



③ 幼虫対策

イエバエ、サシバエは主にサナギで越冬します。秋～冬の間、畜舎にいるウジにIGR剤（昆虫成長制御剤）を散布しておくこと、来春の成虫の数を減らすことができます。ハエが卵を産み付けやすい場所（上術①）に週1回程度散布すると効果的です。



POINT バンククリーナーや通路に薬剤を散布してから除糞をすると、糞便と薬剤が勝手に混ざってくれるので楽ちん！

裏面は
殺虫剤の
種類



殺虫剤の種類と使用方法



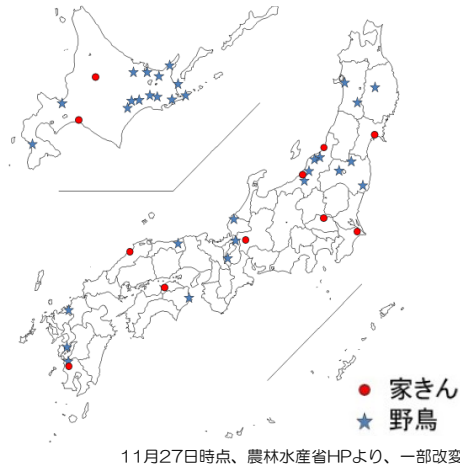
対象	系統	製品名	効果的な使用方法 など
成虫 (一部幼虫)	有機リン系	動物用スミチオン乳剤、他	ハエを直接狙わず、薬剤がハエに「降りかかる」イメージで噴霧。噴霧時は空調を止め、窓も締め切る。 効果が認められない場合は、違う系統の薬剤に変更する。
	ピレスロイド系	動物用ETB乳剤、フロムエイト、他	
	有機リン・ピレスロイド混合剤	アルナックス、スミロール、他	
成虫 (ベイト剤)	ネオニコチノイド系	エコスピード、アジタ、他	甘いジュース等で溶解。西日の当たる場所に噴霧すると○
幼虫	IGR剤 (幼若ホルモン様物質)	サイクラーテ、動物用PPK粒剤、他	ウジの間ずっと効果有。週1回薬剤をまいて層状にすると○
	IGR剤 (脱皮阻害剤)	ネポレックス、シロマジン粒、他	溶解液をウジのいる場所まで十分に浸み込ませる。
その他	殺虫剤含有イヤータッグ	ペルタッグ	両耳に装着。マダニにも○
	殺虫剤含有防虫ネット	ペルネットBK6	牛舎周囲下部に隙間なく張る

高病原性鳥インフルエンザの発生が止まりません…

11月12日に**天草市**で回収されたヒドリガモから**H5N1 高病原性鳥インフルエンザウイルス**が検出されました。また、11月20日には鹿児島県出水市の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

令和5年度シーズンは全国で11事例の発生でしたが、今シーズンは11月25日時点で既に11事例に達し、過去最も深刻な被害をもたらした令和4年度シーズン（84事例）に匹敵するスピードで感染が確認されています。

靴の履き替えや消毒、ネットの補修にプラスして、畜舎周りの除草や石灰散布、野鳥対策としたテグス張り等、**ウイルスを運んでくる野生動物が寄り付きにくい環境づくり**を行ってください。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
口蹄疫 (FMD)	不明	中国	豚	11月3日
		マレーシア	不明	不明
アフリカ豚熱 (ASF)		韓国	豚	11月3日
			野生いのしし(28)	11月
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	韓国	家きん(4)	11月7日~25日
			野鳥	10月14日~11月18日
		台湾	家きん(2)	10月
	H5N3	韓国	野鳥	10月2日

令和6年12月2日時点



毎月**20日**はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

